

Oh!Me

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】



新毎日

4面に
プレゼント情報!

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.581・9月24日・10月1日合併号 次号は10/8に発行します 毎週木曜発行

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

湖国三大祭の一つで、県の無形民俗文化財に指定されている大津祭。13基の華麗な曳山が大津の街を巡行する祭りだ。その曳山を支える車輪の一つが2年前、約60年ぶりに新調された。担当したのは大津市の宮大工・太田豊地さん。図面もなければ技術書もない中で、試行錯誤をくり返した。難問に直面したとき、突破口を開いたのは大工だった祖父の教えと、ジュエリーデザイナーの長男の協力だった。

図面なく現物を一から採寸

曳山の車輪を新調する話が舞い込んだのは2012年のこと。大の祭り好きで、若いころは囃子方として曳山に乗り、威勢よく町を駆け巡っていた太田さん。祭りに恩返しするチャンスと考えて引き受けた。しかし作業は思いのほか難しかった。昭和20年代後半までは県内に車輪の新調や修理を手掛ける車大工がいたが、それ以降は京都の業者に修理を任せており、地元で技術が伝承されていなかったのだ。以前、車輪の調子が悪くなったとき、浜松の車大工に話を聞きに行ったことがあった。「分解はできない」と言われたが、人間が組み立てたものだから分解できないはずがないと考え、自分で分解して組み立てに成功した。だから、車輪の構造は分かっていた。江戸時代に作られた曳山には図面などは一切無い。現物を採寸

しながら自分で図面を描いていった。

祖父の教えヒントに

車輪の材料のアカガシは自然乾燥しにくい。精密に採寸して部品を作っても乾燥するとひずみや狂いが出てしまう。本来なら数年は乾燥させる必要があるが、補助金等の関係で時間は1年に限定されていた。そのとき、ふと若いころに祖父が話していた「水中乾燥」の技法を思い出した。木材を水中に沈め、木材の樹液と水分を入れ替えることで乾燥しやすくする技法だ。この技法を使うことで、何とか半年で乾燥を終え、残り半年で組み立てを完了させた。難問は続いた。車輪の軸部分を金物で補強する必要があったが、この型がなく、思い通りのものを作ってくれる業者



新調した太間町車輪の前で息子さんと一緒に

素敵な人



猿師町 神功皇后山

60年ぶりに曳山の車輪を 復元・新調

大津祭を支える名工の技

おおたとよじ
宮大工 **太田豊地さん**
(大津市在住・61歳)

が見つからなかった。そんなとき、シルバージュエリーデザイナーをしていた長男の雄介さんが父親の仕事に興味を持ち、金物作りを引き受けてくれた。車輪の彫刻や漆塗りも、太田さん自身が手がけた。普段は直線的な仕事が多いので、曲面の作業には苦勞し、漆にもかぶれて大変だったという。

長男、次男も宮大工の道へ

13年10月、太田さんが見守る中、車輪が新調された曳山は巡行を果たし、観客から大きな歓声が湧き上がった。今回の仕事をきっかけに雄介さんは宮大工の道へ進むことになった。二男の達也さんも父の技術を継承すべく一緒に仕事に励んでいる。何よりうれしい副産物だ。

昨年、「おうみの名工」に選ばれた太田さん。今年は大津祭曳山責任者会の大役を任された。祭りの陰の立役者として、この先も祭りを見守り続けていくつもりだ。(取材・福本)

詳しくは www.gaido.jp/suteki

大津祭 本祭 曳山巡行 10/11(日)

- 時間: 9:00 天孫神社前集合
- 9:30 出発
- 12:00~13:45 中央大通りにて曳山展示
- 13:45 午後巡行開始
- 17:30 寺町通り百石町交差点解散
- 大津祭に関する問い合わせ:
大津祭曳山連盟/077-525-0505

太田工務店 ●大津市大石東4-1-1
●077-546-6338

滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読申し込みはフリーダイヤル **0120-468-012**

2015年 **11月7日(土)** 15時開演 (14時開場) 全席指定

風流花舞姿

長栄座 秋のおどり

ふりゆうはなのまいすがた

舞妓さんとの記念撮影会もあります!

出演: 京都宮川町歌舞会、茂山逸平(司会)ほか
演目: 今藤美佐緒スーパー三味線「滝流し〜大薩摩」、「京野菜小唄」、「宮川音頭」ほか

司会: 茂山逸平

伝統と創造シリーズVI **好評発売中**

長栄座ルネサンス 近江開幕

芸能古今東西 **面白の芸能絵巻**

2015年 **11月8日(日)** 15時開演 (14時開場) 全席自由

出演: 尾上 菊之丞
若柳 吉蔵
藤蔭 静樹
林 千永
若柳 吟寿々
音羽 菊寿寿
若柳 吉一保
花柳 禄春奈
花柳 梅月路
野村 祐子ほか

成世昌平 若柳吉蔵 尾上菊之丞

創作地歌「滋賀の地酒祝い唄」や県内外の実力ある日本舞踊家による湖国ゆかりの演目を披露。尾上菊之丞と若柳吉蔵の共演や民謡歌手の成世昌平の出演は見逃せません。

■入場料(各公演ごと税込): 一般 3,000円 青少年(25歳以下) 1,500円 / お得な2日間セット《割引》一般 6,000円→5,000円 青少年 3,000円→2,500円